



2018年12月20日

各 位

会 社 名 ペプチドリーム株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長リード・パトリック
(コード番号：4587 東証第一部)
問い合わせ先 I R 広 報 部 長 岩 田 俊 幸
電 話 番 号 (044) 223-6612

Merck & Co., Inc., Kenilworth, N. J., U. S. A. による
当社創薬開発プラットフォームシステム：PDPS 運用開始のお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、東証第一部）は、Merck & Co., Inc., Kenilworth, N. J., U. S. A.（米国とカナダ以外ではMSD）との間で、2018年6月に当社独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPS（Peptide Discovery Platform System）の非独占的ライセンス許諾契約（技術貸与、以下「本契約」といいます。）を締結しましたが、このたびMerck & Co., Inc., Kenilworth, N. J., U. S. A. への技術移転の第一ステップが順調に終了し、2回目の技術ライセンス料を受領することになりましたので、お知らせいたします。

本契約において、当社は複数の段階に分けて設定していた技術ライセンス料、マイルストーンフィー及び当該化合物が上市に至ったときは売上金額に応じたロイヤルティーを受け取るようになっております。

なお、PDPSの運用開始により、あらかじめ設定していた技術ライセンス料を受領いたしますが、その金額については、Merck & Co., Inc., Kenilworth, N. J., U. S. A. との契約及び当社の今後の営業政策における他の製薬企業との関係から非開示とさせていただきます。

また、本契約とは別に現在両社で取り組みを進めている2015年4月に始まった創薬共同研究開発契約は継続され、Merck & Co., Inc., Kenilworth, N. J., U. S. A. が開発を目指す複数の創薬ターゲットに対するヒット化合物の同定、その最適化及び低分子化に関しても引き続き実施いたします。この創薬共同研究開発の取り組みからも、今後Merck & Co., Inc., Kenilworth, N. J., U. S. A. における非臨床及び臨床試験の進捗状況に合わせてマイルストーンフィーや、製品化後には売上金額に応じたロイヤルティーが当社に支払われることとなります。

（今後の見通し）

今回の契約締結につきましては、2018年8月9日に発表いたしました2019年6月期の業績予想値に織り込んでおります。業績予想に変化が生じる場合には、速やかに開示いたします。

以 上